

「相互批評を通して論理的な文章を書く」(1)【ワークシート】
課題 別紙の文章①～③について、文章の「伝わりやすさ」を分析しよう。

①文章①～③を「伝わりやすい」順番にならべる。

②それぞれの文章について「伝わりやすい」「伝わりにくい」と思った理由を考える。

③グループ内で意見交流して、「言いたいことをわかりやすく伝えるための工夫（伝わりやすい文章の要素）」を考える。

④グループワークの内容を踏まえた「伝わりやすい文章の要素」をまとめる。

順位	①文章	②自分が「伝わりやすい」「伝わりにくい」と思った理由	③グループワークで出た「伝わりやすい」「伝わりにくい」理由
1位			
2位			
3位			

④グループワークの内容を踏まえた「伝わりやすい文章」の要素

文章構成の工夫	観点 評価
④語句レベルにとどまらない「伝わりやすい文章の要素」について気づき、納得してまとめることができた	A
④語句レベルにとどまらない「伝わりやすい文章の要素」について一応まとめることができた	B
④「伝わりやすい文章の要素」についてまとめることができなかった	C

「相互批評を通して論理的な文章を書く」(2)【ワークシート】
課題 文章の伝わりやすさを評価する**マイルブリック**をつくり、活用しよう。

①前時のワークシートから「伝わりやすさの要素」を「観点」として設定する。

②観点(1)～(3)それぞれについて評価の基準を考える。

評価A……その観点の基準を十分に満たしている

評価B……その観点の基準に一応は達している

評価C……その観点の基準に届いていない

観点	評価Aの基準	評価Bの基準	評価Cの基準
観点(1)			
観点(2)			
観点(3)			

③前時の文章**①**～**③**について、**マイルブリック**で評価する。

	観点(1)の評価	観点(2)の評価	観点(3)の評価
文章 ①			
文章 ②			
文章 ③			

量的な基準ばかりだとつまらなくなる

質的な基準があるとより深まる

④今日の気づき

観点の設定	評価Bの基準設定	観点 評価
観点を三つ設定することができた	観点に応じた適切な評価Bを設定することができた	A
観点を二つ設定することができた	観点に応じた評価Bを不十分ながら設定することができた	B
観点を一つ以下しか設定できなかった	観点に応じた評価Bを設定できなかった	C

「相互批評を通して論理的な文章を書く」(3)【ワークシート】

課題 つくった**マイルーブリック**の交流・改善をとおして、「文章の伝わりやすさ」について理解を深めよう。

①ロイロノートで**お互いのマイルーブリック**を閲覧して、**観点と観点**ごとの**評価基準**を自分のものと比較する。

グループNo.	自分とは違う評価の観点	評価基準についての気づき

②グループ内で、**お互いのマイルーブリック**を紹介して、意見交流する。

- ・まずは**お互いのマイルーブリック**を説明し合う(一人一分程度で)
- ・お互いの観点を比べて「表現は違うが同じもの」などを整理・分類する。
- ・話している間に気づいたことは追加してもよい。
- ・整理した**観点**ごとに、より適切な評価の基準について話し合う。

④グループワークのメモ(気づいたことなどを、どんどん自由に記録する)

「相互批評を通して論理的な文章を書こう」(3)【リフレクションシート】(組)(番氏名)()

★ここまでの活動を踏まえて、マイルーブリックを改良しよう

観点	観点(1)	観点(2)	観点(3)
評価Aの基準			
評価Bの基準			
評価Cの基準			

今日のリフレクション(気づき・改善のポイントなど)